

## 2007 年日本数学会出版賞の授賞候補推薦について

理事長小島定吉

20 世紀以来著しい進展を遂げた数学の研究には我が国の数学者も大きく貢献しており、本会も我が国における数学研究の環境整備に努めて参りました。ところが、数学が高度に専門化したため、数学の果たす重要な役割が一般の方々はもとより、理科系の専門家にも理解されているとは言い難い状況があります。

このような状況がある一方で、数学の魅力や巧みに伝える一般向け啓発書が最近相次いで出版されるという誠に喜ばしい状況もあり、本会としましては側面から応援したいと考えております。また、数学諸分野の有機的連携を図り、自然科学、社会科学との協力関係を促進するためにも、数学の魅力や目覚ましい発展の真髄を他分野の専門家のみならず一般にも判りやすく伝える数学者の努力も奨励したいと考えております。

そこで、本会では「出版活動などの著作活動により、数学の研究・教育・普及に顕著な業績をあげた活動を顕彰」するために、日本数学会出版賞を設けて 2005 年春に授賞を開始し、これまでに、次のように日本数学会出版賞を贈呈しました。

(敬称略， 順不同)

### 2005 年

・ 楠葉隆徳・林隆夫・矢野道雄

(授賞理由) これまであまり詳しく知られていなかった内容を、初心者にも配慮しつつ高度の専門書「インド数学研究」で紹介し、数学の研究・教育・普及に顕著な業績をあげた。

・ 岡部恒治・戸瀬信之・西村和雄

(授賞理由) 学力低下に関して著書「分数ができない大学生」により極めて効果的に問題提起し、数学教育を巡る議論の発展に大きく貢献した。

・ 志賀浩二

(授賞理由) 数多くの数学啓発書の執筆および編集により数学の研究・教育・普及に大きく貢献した。

・ 亀井哲治郎

(授賞理由) 編集者として、数学の面白さを伝えることにより数学の裾野を広げ、また数学の最前線を一般に判り易く紹介し、数学の研究・教育・普及に大きく貢献した。

・ 小川洋子

(授賞理由) 著書「博士の愛した数式」により数学の魅力を判り易く紹介し、数学の普及に大きく貢献した。

## 2006年

・ 齋藤正彦著「線型代数入門」

(授賞理由) 本書は、幾何的な理解を重視し、解析的側面にも配慮のなされた、バランスの良い線型代数の教科書として、1966年の初版以来、大学における数学教育に大きな寄与をもたらした。

・ 株式会社サイエンス社刊「数理科学」

(授賞理由) 本誌は、1963年7月の創刊以来、数学および数学と関連する諸分野に関する解説記事を載せ、純粋数学と応用数学の啓蒙に貢献し、日本における数学とその関連分野の進展に大きく寄与した。

・ 佐武一郎著「線型代数学」

(授賞理由) 本書は、1958年の初版以来、線形代数学の教科書としての標準を確立し、我が国の大学・理工系における数学教育の水準の向上に著しく貢献した。

・ 株式会社日本評論社刊「数学セミナー」

(授賞理由) 本誌は、1962年4月の創刊以来、数学に関する分かりやすく工夫された解説記事を掲載し、高校生から社会人まで広く数学の魅力を伝えてきた。それによって、多数の数学愛好者を養成し、日本の数学の発展に幅広く貢献した。

・ 安野光雅

(授賞理由) 自由な発想の画集やエッセイを通して、数学の考え方や不思議さを広く紹介し、さらに大人の鑑賞にもたえる幼児向けの教育的な数学の絵本を通して、数学の啓蒙活動に大きく貢献した。

・ 鳴海風

(授賞理由) 著書「円周率を計算した男」、「算聖伝-関孝和の生涯」等の優れた和算家を題材とした歴史小説により、数学の魅力を多くの読者に巧みに伝え、数学の普及に大きく貢献した。

2007年日本数学会出版賞授賞候補の会員による推薦を次の要領で募集します。